

# 令和5年度の事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

特定非営利活動法人 鶴崎文化研究会

## 1 事業の成果

- ・毛利空桑記念館の来館者数は、新型コロナウイルス禍前に比べまだ少ないが、令和5年5月の新型コロナウイルス5類移行後は徐々に増えてきている。ただ、令和4年1月22日に発生した、日向沖を震源とする大地震で壁崩落などの被害を受けた「天勝堂」が、令和7年度以降でないと修復されない状況であり、来館者の見学やイベント運営などに支障をきたしている。
- ・令和5年7月に、毛利空桑先生の紀行文「川上紀行」の口語訳本を出版し、各図書館に寄贈するとともに、希望者に販売することにした。
- ・当研究会会員も高齢化し、また、会員数も減少してきており、早急に何らかの対策を取らなければと考えているところである。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の 範囲 (E)人数	事業費 の金額 (単位千円)
①毛利空桑記念館の維持・管理・運営に係わる事業	(ア)大分市から受託し、毛利空桑記念館の維持・管理・運営を行った。 (イ)記念館に収蔵の毛利空桑の遺品等の整理を行った。 (ウ)館内において、毛利空桑や地域の歴史等についてガイドした。 (エ)館内で、地域の歴史・文化に関する展示会を月替わりで開催した。	(A)年間を通じて (B)毛利空桑記念館 (C)200名	(D)記念館来館者 ※事業内容(イ)については大分市教育委員会文化財課も含 (E)3,823名	2,144
②地域の歴史的な文化、芸術、史跡を守り発掘し、維持して行く事業	(ア)鶴崎の歴史・史跡等のガイドをした。 また、杵築市、臼杵市に出張して、鶴崎の歴史・史跡等について話をした。	(A)年間を通じて (B)各史跡前等 (C)20名	(D)ガイド依頼者 (E)380名	0
	(イ)清正公二十三夜祭の協賛事業として、「劔八幡宮まつり囃子」と「和楽器」の演奏会を開催した。	(A)令5.7.23 (B)毛利空桑記念館 (C)40名	(D)二十三夜祭参拝者 (E)数百名	20
	(ウ)毛利空桑著「川上紀行」の読み合わせ勉強会を開催した。	(A)毎月1回 (B)毛利空桑記念館 (C)100名	(D)勉強会参加者 (E)100名	0
	(エ)鶴崎公民館主催「ふるさと鶴崎の歴史教室」へ講師を派遣した。	(A)年5回 (B)鶴崎公民館 (C)7名	(D)教室参加者 (E)35名	0
	(オ)脇蘭室墓所の清掃を行った。	(A)令5.12.16 (B)脇蘭室の墓所 (C)3名	(D)墓地参拝者 (E)不明	0

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の 範囲 (E)人数	事業費 の金額 (単位千円)
③地域の歴史的景観と環境,遺産を守り社会と調和させる意義を啓蒙する事業	(ア)鶴崎歴史探訪歩こう会に参加し,江戸時代の旧町名について説明した。	(A)令6.2.4 (B)鶴崎町内 (C)3名	(D)市民 (E)30名	0
④地域の新しい文化,芸術を形成し発展させて行く事業	実施しなかった			
⑤子供たちが地域に誇りを持って成長できる環境づくりと教育する事業	(ア)鶴崎小学校クラブ活動「歴史クラブ」へ講師を派遣した。	(A)令5.9.6, 5.11.22 (B)鶴崎小学校 (C)4名	(D)児童 (E)10名	0
⑥地域の芸術,文化を形成する担い手を育成する事業	(ア)延岡市へ研修旅行に行った。	(A)令5.10.12 (B)延岡市 (C)10名	(D)研修旅行参加者 (E)10名	0
⑦地域の安全,安心を守る活動や街おこしなどの活動への助言,支援事業	(ア)大分市主催の「鶴崎のまちづくりワークショップ」に参加し,助言した。	(A)令6.1.20 (B)鶴崎公民館 (C)1名	(D)高校生を含む市民 (E)80名	0
⑧歴史的に意義のある文献,文書を翻訳して出版物として販売する事業	(ア)毛利空桑著「川上紀行」の解説書を作成し,図書館等へ配布するとともに,一般希望者へも販売した。	(A)令5.7月 (B)毛利空桑記念館 (C)10名	(D)図書館,希望者 (E)170名	103
⑨歴史的景観,環境,史跡を写真集やDVDとして編集して販売する事業	実施しなかった			
⑩地域の民芸品や土産物販売を通じて普及させる事業	実施しなかった			
⑪その他目的達成のための事業	特になし			

## 令和5年度 活動計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

特定非営利活動法人鶴崎文化研究会

(単位 円)

科 目	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
1 受取会費		
正会員受取会費	69,000	69,000
2 受取寄付金		
受取寄付金	0	0
3 受取助成金		
受取民間助成金	0	0
4 事業収益		
空桑記念館の維持運営事業収益	3,055,250	
地域の歴史文化を守る事業収益	270,000	
地域の歴史文化の担い手育成事業収益	0	3,325,250
5 その他の収益		
受取利息	13	
雑収入	215,526	215,539
<b>経常収益計</b>		<b>3,609,789</b>
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(1) 人件費		
空桑記念館管理者手当	2,144,160	
人件費計	2,144,160	
(2) その他経費		
事業費	123,776	
その他経費計	123,776	
<b>事業費計</b>		<b>2,267,936</b>
2 管理費		
(1) 人件費	0	
(2) その他経費		
総会費	80,800	
事務費	136,233	
通信費	630	
交際費	28,113	
図書費	50,013	
慶弔費	32,000	
雑費	867,539	
その他経費計	1,195,328	
<b>管理費計</b>		<b>1,195,328</b>
<b>経常費用計</b>		<b>3,463,264</b>
<b>当期経常増減額</b>		<b>146,525</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>		<b>2,101,757</b>
<b>次期繰越正味財産額</b>		<b>2,248,282</b>

# 令和5年度 貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

特定非営利活動法人鶴崎文化研究会

(単位 円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	2,248,282	
未収金	0	
流動資産合計		2,248,282
2 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		2,248,282
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
流動負債合計		0
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産	2,101,757	
当期正味財産増減額	146,525	
正味財産合計		2,248,282
負債及び正味財産合計		2,248,282

# 令和5年度 財産目録

(令和6年3月31日現在)

特定非営利活動法人鶴崎文化研究会

(単位 円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	229,901	
大分銀行鶴崎支店普通預金	1,778,286	
豊和銀行鶴崎支店普通預金	172,074	
九州労働金庫鶴崎支店普通預金	68,021	
未収金	0	
流動資産合計		2,248,282
2 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		2,248,282
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
流動負債合計		0
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
 <b>正味財産</b>		 2,248,282